

支部だより

令和2年秋期 少年部・中学部審査会(一部・二部)／一般部審査会

37-01



37-02



37-03



目次:

ご挨拶	1
塾生だより	2～4
栄養コラム	5
行事報告	6～7
キッズ&ジュニア だいでうじゅく	8～12
今期の活動の様子	13
昇段・大会レポート	14～15
活動状況	16
稽古納めの写真	17
継続の力	18
お知らせ	19
編集後記・コラム	20

ご挨拶

東京オリンピックの開催を控える中、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、それでもワクチン接種が少しずつ進んできています。他の先進国と比較してワクチンの接種率が非常に低い現状ながらも、感染の抑え込みに関しては比較的高い評価を受けていると、各国の研究機関の発表データなどにより示されているのは、日本人の見える力なのかもしれません。

さて、学校のクラブ活動やプロ野球やサッカーリーグの他、様々なスポーツの様子が連日のテレビでも放送され、このコロナ禍の中でも、皆さんが熱心にスポーツに取り組まれている様子がうかがえます。感染防止のためには自宅の部屋の中で極力じっとしているのが良いともいわれますが、人は体の抵抗力を持たねばならず、心の健康を保たねばならず、自分の人生を意欲的に過ごすなければよりよい人生を送ることができないように思います。そのため人は可能な範囲で活動し、物事に挑戦し、意欲を高めるのだと思います。この時期に大会などを行う是非を問われ、催しを開催することは是非を問われ、生活に必要な最低限の理由以外でも、家を出て活動をされることには、やはり責任が付きまとい、周りの人々の視線も気になるところではありますが、なるべく早い時期に通常の日常に戻れることを心から願っています。

寄稿者

- 「塾生便り」(一般部)
- | | |
|------|------|
| 太田裕司 | 浅野拓紀 |
| 渡邊信太 | 小山真一 |
- 「塾生便り」(少年部)
- | | |
|------|--------|
| 玉澤遼一 | 工藤真次郎 |
| 佐藤 碧 | 渡邊雅也 |
| 平出美宇 | 落水 翼 |
| 澤村悠翔 | 長曾我部優空 |

- 「昇段レポート」
- | | |
|------|------|
| 栗山 耀 | 須坂烈斗 |
| 野中はる | |

- 「大会レポート」
- | |
|------|
| 森 直樹 |
|------|

- 「継続の力」
- | |
|------|
| 長島貴弘 |
|------|

さて、そんな中でも我が支部の各クラスの稽古にとっても多くの稽古生が参加していただいております。支部内の各道場、教室共にとても勢いが感じられます。人の心の熱き事、一人一人の熱意と情熱が感じられます。またこんな時期でも大切なお子さんを預けてくださる親御さんにも頭が下がる思いであります。

武道教室は世の中にたくさんあり、特に日本で生まれた武道文化に、武道経験者ではない親御さんでも、その価値を何らかの形で理解されておられるからこそ、稽古に「見学」に来られ、「体験」をされ、お子様を習わせて下さるものだと思います。我々指導者は、そうした武道文化の認知を日本国内に根付かせてくれた非常に数多くの、武道家の諸先生方や諸先輩の方々に対して、心から感謝すべきだと思います。団体ごとに批判しあい、各道場「こと」がみ合い、我が団体が我が道場が一番だとして、また、他の団体や他の道場を批判していても始まりません。武道の歴史があり今に繋がって、我々が稽古を続けていけるはずであるのに、武道文化を作り上げてくれた伝統をないがしろにしてよいわけはありません。また武道の根は一つであるはずなのに、枝分かれすることで協力関係が薄まるのは望ましいことではありません。すべての武道団体に幸あれ。